2013/08/26 ver1.3

CM-02　赤外線センサー　取扱説明書

CM-02は、赤外線センサー搭載の小型センサーです。
・検知エリアに侵入者が入ると、a接点信号を出力します。
・センサーは複数個（何カ所でも）設置できます。
・専用接続コードは1mです。（標準付属品）
　＊1m以上の専用接続コードは別売りになります。（最長50m）
　＊接続コードはオーディオ用2芯シールド線を使用しています。
・検知確認用のランプ付きです。
・外形サイズ：幅40mm 高さ55mm 奥行き20mm
　（接続プラグ、突起部分を除く）

※本書にある、図は実際のものとは多少形状が異なる場合がありますのでご了承ください。
※本書に記載されている内容は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

【　設置場所について　】

本体を次のような場所に設置しないで下さい。動作が不安定になるなど、おもわぬ火災や故障の原因となる場合があります。

- 屋外。
- 急激な温度変化や湿度変化がある場所。
- 結露するような場所。
- 直接日光があたる場所。
- 水気、火気のある場所。
- 粉塵等の埃の多い場所。
- 不安定な場所や振動がある場所。
- 強い磁気や電磁波を発生する機器の近く。
- 腐食性ガスのある場所。
- 気化した薬品や化学反応をおこすような場所、空気中に塩分が含まれている場所。

【　お願い　】

本体やコード等は、小児の手が届かない場所に保管、設置してください。
長期間にわたって無人で使用する場合は、必ず定期的に保守・点検を行ってください。

【　赤外線センサーについて　】

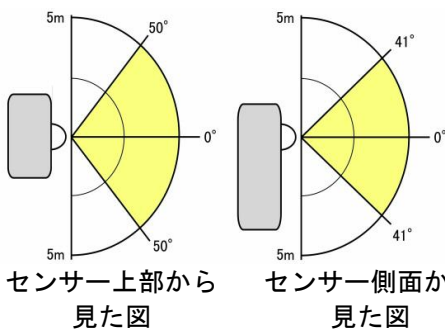
赤外線の変化を検出する焦電型赤外線センサーです。人体以外の熱源も検出します。
また、熱源の温度変化および移動がない場合には、検出しないことがあります。
一般的に以下のような場合には注意が必要です。必ず実際の使用状態にて性能および信頼性の確認をお願いいたします。

●人体以外の熱源を検出する場合
1. 小動物が検出範囲に入った場合
2. 太陽光、自動車のヘッドライト、白熱灯などの遠赤外線がセンサーに直射する場合
3. 冷暖房機器の温風、冷風や加湿器の水蒸気などにより検出範囲の温度が急激に変化した場合

●熱源を検出しにくい場合
1. ガラスやアクリルなど、遠赤外線を透過しにくい物体がセンサーと検出物体の間にある場合
2. 検出範囲内の熱源がほとんど動かない場合、もしくは高速に移動する場合

【　赤外線センサーの検知範囲　】

検知距離	最大 5m
検知角度（水平）	100°
検知角度（垂直）	82°

センサー上部から見た図　　センサー側面から見た図

【　WhiteLockシリーズでご使用する場合　】

1.通報装置WhiteLockのバージョン確認

- WhiteLock21の場合
  通報装置本体の上蓋を取ると、「WL21V**」のシールが貼ってある部品が見えます。V**の部分を確認してください。V1.05以上でないとご使用できません。

2.設定ソフトについて

『全体の設定』画面で下記のように設定します。

- 「電源ON時に60秒間入力信号を無視する」にチェックを付ける

- 「解除呼出の方法」
  WhiteLock110・WhiteLock110F・WhiteLock110A_ReNewの場合
  ・どちらにもチェックを付けない
  WhiteLock21・WhiteLock21A_ReNew・WhiteLock21Nの場合
  ・「解除呼出を行わない」にチェックを付ける

- 「入力信号の接点仕様」
  センサーを接続する入力端子に該当する「入力信号の接点仕様」にはチェックを付けない

3.センサー用電源＋V端子の設定

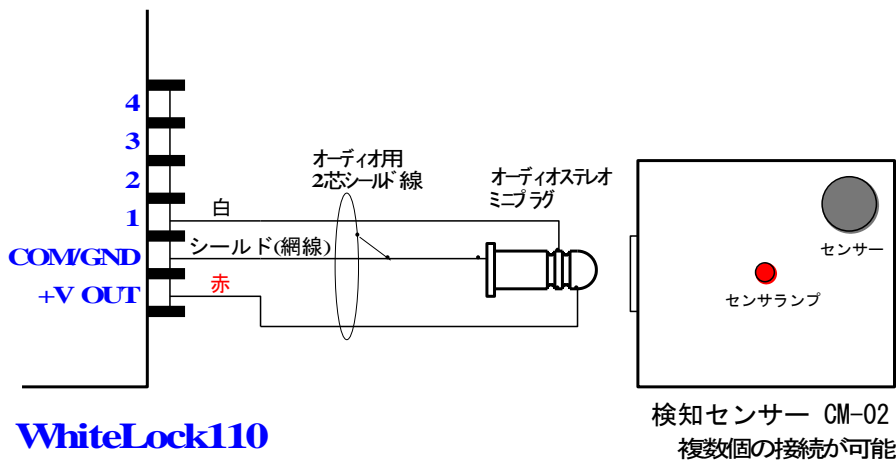
- WhiteLock110・WhiteLock110A_ReNewの場合
  蓋を開けて「JP1」ジャンパの+5V側に短絡ソケットを差し込みます。
- WhiteLock21の場合
  蓋を開けて「SB5」ジャンパの5V側に短絡ソケットを差し込みます。
- WhiteLock21Nの場合
  蓋を開けて「SB1」ジャンパのVCC側に短絡ソケットを差し込みます。

※各ジャンパの上記部分を短絡ソケットでショートさせないと、＋V端子より5Vが出力しません。
※センサー用電源＋V端子の詳細はそれぞれの取扱説明書をご覧下さい。
※WhiteLock21A_ReNewのセンサー用電源は標準で＋5V出力です。
※WhiteLock110FとWhiteLock21HWにはセンサー用電源はありません。

4. センサーの取付場所について

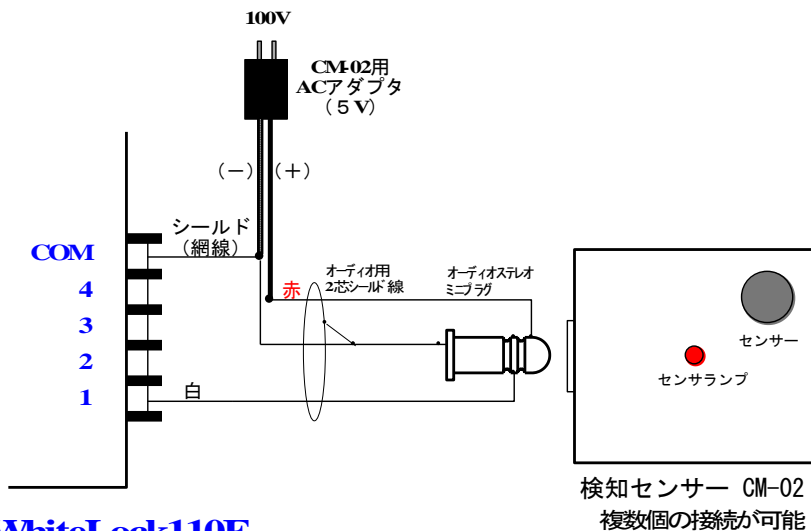
センサーが検知するたびに通報しますので侵入者等が検知範囲をあちこち動きますと何度も呼び出しします。必要に応じて呼び出し回数を少なくしたいときはセンサーの取付場所を工夫する必要があります。

5. 接続方法

【　WhiteLock110の場合　】

★ご注意

WhiteLock110本体の電源スイッチは、必ずOFFの状態で接続して下さい。
接続後には電線の色を再確認して下さい。

※WhiteLock21・WhiteLock21A_ReNew・WhiteLock21N・WhiteLock110A_ReNewの接続方法も同じです。「COM」「＋V」端子の位置は機種によって異なりますので、各取扱説明書にてご確認下さい。

【　WhiteLock110Fの場合　】

★ご注意

WhiteLock110F本体の電源スイッチは、必ずOFFの状態で接続して下さい。
接続後には電線の色を再確認して下さい。
CM-02用ACアダプタは、接続確認後にコンセントに差して下さい。
※上図のCM-02用ACアダプタは弊社オプション品です。
（オプション品以外では、＋と－が異なる場合がありますのでご注意下さい）

※WhiteLock21HWの接続方法も同じです。
※WhiteLock110F・WhiteLock21HWにはセンサー用電源がありませんので、CM-02用の「5V ACアダプタ」が必要です。

ご質問・お問い合わせ

発行元　株式会社 **アドコン**

http://www.adocon.jp/

本社　〒690-2101 島根県松江市八雲町日吉3-24
TEL（0852）54-2036　FAX（0852）54-2196